

八ちや菓子舗 (秋田県南秋田郡五城目町)

業 種：食料品製造業

従業員数：1名



代表者：渡部 和文 氏

五城目キイチゴを使った特産品開発・パッケージ化による販路拡大

【事業者概要】

和洋菓子の製造を営む。親子二代に渡って常に顧客の要望に耳を傾け、菓子作りや店舗運営に活かす顧客密着型の経営により、地元では信頼され根強い支持を得ている。

現在は、五城目町が特産化に取り組んでいる「五城目キイチゴ」を使った新商品開発に力を入れており、平成 28 年末より「ふるさと納税」の返礼として当店菓子が取扱われている。

【事業の内容】

お得意様の高齢化や人口減少、冠婚葬祭用の菓子注文の減少、大型店やコンビニスイーツの台頭により売上は平成 9 年度をピークに下がり続けており、この状況を打破するためコンビニエンスストアや大型店にはない地元、地域に密着した商品である五城目町特産のキイチゴを使ったお菓子の販路拡大に取り組む。日持ちの良いキイチゴ菓子の種類を増やしお土産需要へ対応していくため新商品（特産品）を開発。キイチゴ農家との意見交換や、地元朝市の出店によりお客様の声を反映させた。また、「当店＝キイチゴ菓子」を印象付けるために、お土産用の箱菓子用包装紙・BOX のデザイン、オリジナルスタンプの制作依頼をした。既存のキイチゴ商品は SNS や HP、食べログ等で積極的に情報発信を行い、新たな顧客・販路拡大に向けた計画を実施した。

【事業の効果】

キイチゴの特産品開発とパッケージ制作の取組により、一昨年の売上と比較し、今期は 20%増加した。今後はネット販売や道の駅などの委託販売を検討しており、新たな販路拡大が期待される。このことから来期の売上は、前年比 10%増を見込んでいる。SNS を駆使しながら、若年層をターゲットに PR を行い、新たな顧客層獲得へ繋げていく。

【事業者の声】

現在は、補助事業で取り組んだ日持ちのするキイチゴ菓子のバリエーションを増やすために、新商品の開発を行うほか、SNS による情報発信の強化に取り組んでいる。今後は、五城目キイチゴをより定着させ、ブランド力を高めていくために、日持ちのするキイチゴ菓子をお土産品やネット販売、委託販売も視野に入れて販路開拓を行っていく。

